

本番へカウントダウン

日本財団パラリンピックサポートセンターWEB編集部・本山友理さんインタビュー
「世界で3番目に大きいスポーツイベント」
パラリンピックの魅力が堪能して！

パラスポーツとの出合いは衝撃的
選手たちから元気をもらおう

まず、日本財団パラリンピックサポートセンターについて教えてください。

東京2020パラリンピックとパラスポーツ発展のため、2015年に設立されました。競技団体の体制整備、パラスポーツの普及啓発活動を通じて、D&I社会の実現を目指しています。

— 本山さんがパラスポーツと出合ったきっかけは？

2012年、ボッチャの選手に会う機会がありました。当時の私は、自分のやりたいことをなかなか実現できず、もどかしい毎日を送っていました。そんな時、選手たちが世界に挑んでいる姿



日本財団パラリンピックサポートセンター WEB編集部 本山友理さん

を見たのです。自分を信じてスポーツに打ち込むことに障がいの有無は関係ないと感じました。衝撃的でした。

人は自分の持っていないものに目が向かがち。しかし、見方を変えて自分の持っているものを最大限に活かせば、人生が充実すると気がきました。ボッチャを見て、「アスリートを応援したい」「パラスポーツをもっと広めたい」という気持ちになるとともに、私自身が元気をもらいました。

— パラスポーツの魅力とは？

パラスポーツは障がい者のためのスポーツというイメージがあるかもしれませんが、ルールや用具を工夫して、誰もが参加できるようにしたスポーツもあります。障がいのあるなし、年齢や性別にかかわらず皆が楽しめるのが素晴らしいところだと思います。パラサポが主催するパラスポーツ体験イベントでも、タイヤがハの字になっていて機動性にすぐれた車いすバスケットボール用の車いすにはじめて乗り夢中になってプレイする姿や、人気のボッチャを親子で楽しむ姿もよく見られます。2020年大会に向けて体験イベントも多くなってきましたの

で、ぜひ機会があったら、パラスポーツの楽しさを体験してみてください。

いよいよパラリンピック
選手たちの挑戦に注目！

— パラリンピックとは？

パラリンピックは毎回進化を遂げています。2012年のロンドン大会は約278万枚の観戦チケットが販売され史上最多の観客動員数を記録しました。これを機にオリンピック、サッカーW杯に次ぐ「世界で3番目に大きいスポーツイベント」と言われるようになりまし

た。その4年後のリオ大会では、新記録が数多く樹立され、競技性が一気に高まった大会とも言われています。そして東京大会は、これまでのレガシーを受け継ぎ、どのような大会になるか世界から注目が集まっています。満員の観客の割れんばかりの声援の中で、トップアスリートたちが躍動し、最高のパフォーマンスが発揮されることを心から楽しみにしています。

そして、2020年後にもつながる大会にするために、一人でも多くの人に魅力を伝えていけるように、私自身も全

力で取り組んでいきたいと思っています。

— パラリンピックの楽しみ方は？

パラリンピックを目指すアスリートは、自らの能力を最大限に引き出すために、日ごろから限界を突破することを目指しています。4年に一度の大舞台であるパラリンピックでは、ご家族やスタッフ、観客の応援を一身に受けて、アスリートの最高のパフォーマンスをぜひ目に焼き付けてください。

— 選手や競技のことをもっと知りたい！

「パラサポWEB」では、東京パラリンピックを楽しんでいただくために、大会情報、競技紹介、そして選手の情報をご紹介します。競技や選手のことをより知って、ぜひファンになって欲しいですね。

パラリンピックやパラアスリートには、元気や勇気をたくさんもらおうとともに、誰もが活き活きと暮らすことのできる社会への気づきを与えてくれるパワーがあると思います。2020年の東京パラリンピックは、江東区で開催される競技も多くありますので、ぜひ応援していただきたいと思っています。

「パラサポWEB」で競技や選手の最新情報をチェック！



パラサポ WEB <https://www.parasapo.tokyo/>

応援グッズをゲットして
聖火リレーを盛り上げよう

当日は、聖火ランナーと聖火リレー伴走車が走ります。車列の先導には、東京2020オリンピック聖火リレープレゼンティングパートナーの先導広報車が、車列内にはパートナー独自のコンボイ車両が帯同。応援グッズ・サンプリンググッズの配布やパフォーマンスが行われ、聖火リレーを盛り上げます。また、「#みんなの聖火リレー」でSNSに写真を投稿するフォトコンテストなども行われます。



到着予定地
明治通り
香取神社前



出発予定地
富岡八幡宮

※聖火リレーは湾岸エリア「メガウェブ」でも開催されます

オリンピック聖火リレー
江東区を走るの
7/22(水)

ギリシャから日本・東京へ

聖火リレーはギリシャ・オリンピアの太陽光で採火された炎を、ギリシャ国内と開催国内でリレーによって開会式までつなげるもの。平和・団結・友愛といったオリンピックの理想を体現した炎は、開催国全体にオリンピックを広め、きたるオリンピックへの関心と期待を呼び起こします。東京2020大会では、日本古来の紋様・桜をモチーフにしたトーチの炎が全国を回り、東京へ。一人あたりの聖火ランナーの走行距離は約200mです。聖火を受け渡す場所「トーチキスポイント」では聖火ランナーたちが想い思いのポーズをとります。江東区のランナーがどんなポーズで炎をつなぐのかにも注目を。



©Tokyo 2020

東日本大震災の仮設住宅の建築廃材が再利用され、平和のシンボルとして生まれ変わったオリンピックトーチ

「パナソニックセンター東京」が
7月にリニューアルオープン！



オリンピック・パラリンピックの新競技などを紹介した現在の展示(写真)は3月15日(日)まで。その後、7月まで閉館

「パナソニックセンター東京」が7月24日(金・祝)、来館者に感動体験を提供する“おもてなし”の場として生まれ変わります。リニューアル後は、オリンピック・パラリンピックをテーマに映像、音響など、パナソニックならではの技術を活用した、新しい体験ができる場となります。

江東区有明 3-5-1 / TEL 03-3599-2600 / 10:00～18:00 / 月曜、3月16日(月)～7月23日(木・祝) 休/無料/りんかい線「国際展示場」駅徒歩2分、ゆりかもめ「有明」駅徒歩3分 MAP P9 6-B

パナソニックがカルガリー1988大会からオリンピックのスポンサーとなり、30年超。東京2020大会を盛り上げる活動も、今回のリニューアルでいよいよ集大成を迎えます。ぜひ足をお運びください！



パナソニックセンター東京 佐野常実さん

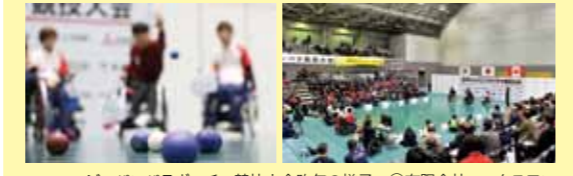
区内で開催！
テストイベント スケジュール

ボッチャ	
天皇陛下御即位記念 2020 ジャパンパラボッチャ競技大会	
2月28日(金)～3月1日(日)	
有明体操競技場	
TEL 03-5939-7021 (公財) 日本障がい者スポーツ協会	

体操 (体操)	
2020 体操ワールドカップ東京大会	
4月4日(土)～5日(日)	
有明体操競技場	
TEL 03-6455-4037 (公財) 日本体操協会	

バレーボール	
2020 バレーボール有明アリーナテストマッチ～TOKYO CHALLENGE CUP～	
4月21日(火)～26日(日)	
有明アリーナ	
volleyballtickets2020@gmail.com (公財) 日本バレーボール協会	

※2020年2月5日現在



ジャパンパラボッチャ競技大会昨年の様子 ©有限会社エックスワン